


# MOTORIZED モータ仕様

専用サイト <https://jp.misumi-ec.com/maker/misumi/mech/product/cvs/>  
コンベヤの構成部品やメンテナンス部品の検索が可能です。

## ■モーターメーカーA (パナソニックモーター) ●モータ仕様

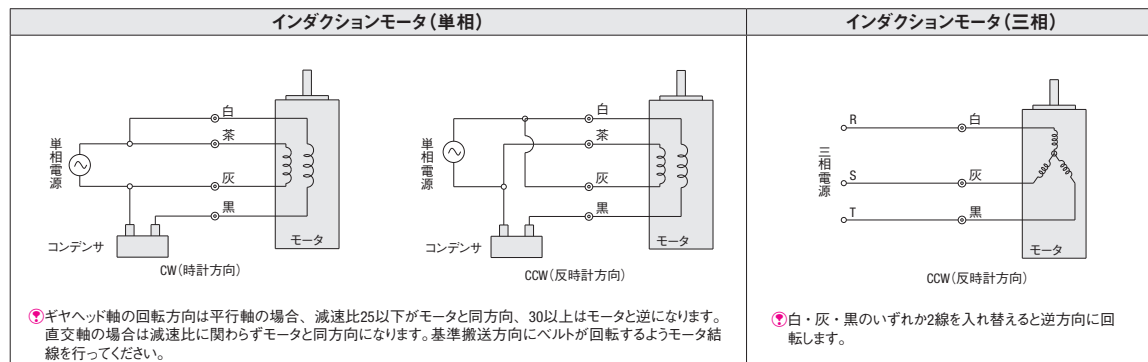
機種	インダクションモータ	
		
特長	一方向連続運転に適したモータ	
電圧	単相 100V・200V 三相 200V	
連続運転	○	
同時正逆運転	×	
可変速	×	
負荷保持	×	

出力	6W, 25W, 40W, 60W, 90W
定格電圧	100V, 200V
使用電圧範囲	±10% (定格電圧に対して)*
電源周波数	50Hz/60Hz
速度制御範囲	90~1400min <sup>-1</sup> (50Hz) 90~1700min <sup>-1</sup> (60Hz)
速度変動率	5% (標準値)
速度設定	ボリュームにて設定 (アナログ設定)
使用温度範囲	-10°C~40°C
保存温度範囲	-20°C~60°C
使用湿度範囲	85%RH以下 (結露のなきこと)

\*±10%は電源電圧の変動範囲であり、常時使用可能な電圧ではありません。

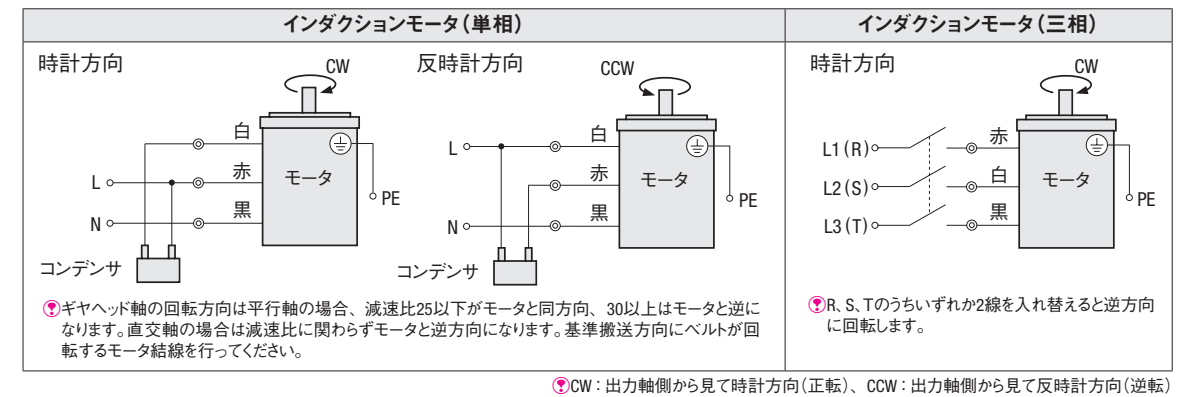
## モータ結線図 (日本向け)

### ●インダクションモータ仕様 単相電圧: T100V、T200V 三相電圧: S200V



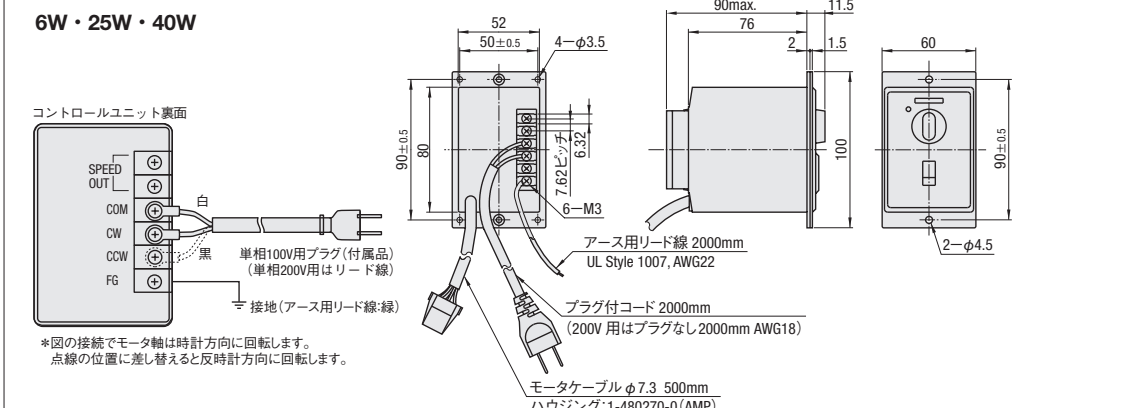
## ■モーターメーカーB (オリエンタルモーター)

### ●インダクションモータ仕様 \*リード線長さは300±30mm



## ●スピードコントローラ仕様

### 6W・25W・40W



コントロールユニット裏面

単相100V用プラグ (付属品) (単相200V用はリード線)

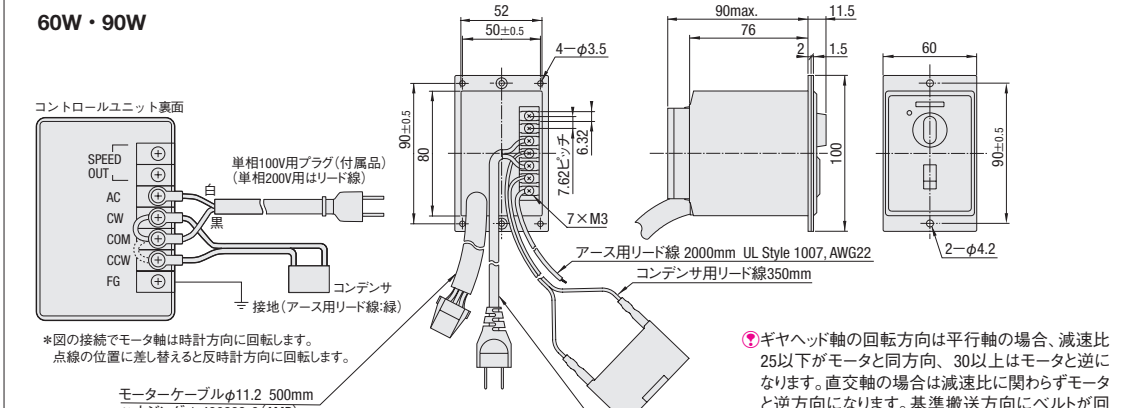
接地 (アース用リード線: 緑)

アース用リード線 2000mm UL Style 1007, AWG22

プラグ付コード 2000mm (200V用はプラグなし 2000mm AWG18)

モータケーブルφ7.3 500mm  
ハウジング: 1-480270-0 (AMP)

### 60W・90W



コントロールユニット裏面

単相100V用プラグ (付属品) (単相200V用はリード線)

接地 (アース用リード線: 緑)

コンデンサ

アース用リード線 2000mm UL Style 1007, AWG22

コンデンサ用リード線 350mm

モータケーブルφ11.2 500mm  
ハウジング: 1-480283-0 (AMP)

プラグ付コード 2000mm (200V用はプラグなし 2000mm AWG18)

Ⓢギヤヘッド軸の回転方向は平行軸の場合、減速比25以下がモータと同方向、30以上はモータと逆になります。直交軸の場合は減速比に関わらずモータと同方向になります。基準搬送方向にベルトが回転するモータ結線を行ってください。

延長の中間ケーブルは、別でご購入ください。

モータ出力	延長の中間ケーブル メーカー型式		
	単相100V、単相200V	単相110/115V、単相220/230V	長さ
6W 25W 40W	CC-1	CC01SU05	1m
	CC-2	CC02SU05	2m
	CC-3	CC03SU05	3m
	CC-4	CC03SU05	4m

モータ出力	延長の中間ケーブル メーカー型式		
	単相100V、単相200V	単相110/115V、単相220/230V	長さ
60W 90W	CC01SS2	CC01SU07	1m
	CC02SS2	CC02SU07	2m
	CC03SS2	CC03SU07	3m
	CC04SS2	CC04SU07	4m

■パナソニックモータ型式

モータ		モータ型式		ギヤヘッド型式
出力	仕様	電圧	ミスミ型式	メーカー型式 ※□には減速比が入ります。
6W	インダクションモータ	単相100V	PACMS60-W6-V100	M61X6G4L
		単相200V	PACMS60-W6-V200	M61X6G4Y
25W	インダクションモータ	単相100V	PACMS80-W25-V100	M81X25G4L
		単相200V	PACMS80-W25-V200	M81X25G4Y
		三相200V	PACMT80-W25-V200	M8MX25G4Y
40W	インダクションモータ	単相100V	PACMS90-W40-V100	M91X40G4L
		単相200V	PACMS90-W40-V200	M91X40G4Y
		三相200V	PACMT90-W40-V200	M9MX40G4Y
60W	インダクションモータ	単相100V	PACMS90-W60-V100	M91Z60G4L
		単相200V	PACMS90-W60-V200	M91Z60G4Y
		三相200V	PACMT90-W60-V200	M9MZ60G4Y
90W	インダクションモータ	単相100V	PACMS90-W90-V100	M91Z90G4L
		単相200V	PACMS90-W90-V200	M91Z90G4Y
		三相200V	PACMT90-W90-V200	M9MZ90G4Y

■オリエントアルモーター型式

モータ		モータ型式		ギヤヘッド型式
出力	仕様	電圧	メーカー型式	メーカー型式 ※□には減速比が入ります。
6W	インダクションモータ	単相100V	2IK6GN-AW2J	2GN□S
		単相200V	2IK6GN-CW2J	
		三相200V	2IK6GN-SW2	
	スピードコントロールモータ	単相100V	US206-401	
		単相200V	US206-402	
25W	インダクションモータ	単相100V	4IK25GN-AW2J	4GN□S
		単相200V	4IK25GN-CW2J	
		三相200V	4IK25GN-SW2	
	スピードコントロールモータ	単相100V	US425-401	
		単相200V	US425-402	
40W	インダクションモータ	単相100V	5IK40GN-AW2J	5GN□S
		単相200V	5IK40GN-CW2J	
		三相200V	5IK40GN-SW2	
	スピードコントロールモータ	単相100V	US540-401	
		単相200V	US540-402	
60W	インダクションモータ	単相100V	5IK60GE-AW2J	5GE□S
		単相200V	5IK60GE-CW2J	
		三相200V	5IK60GE-SW2	
	スピードコントロールモータ	単相100V	US560-501C	
		単相200V	US560-502C	5GU□KB
90W	インダクションモータ	単相100V	5IK90GE-AW2J	5GE□S
		単相200V	5IK90GE-CW2J	
		三相200V	5IK90GE-SW2	
	スピードコントロールモータ	単相100V	US590-501C	
		単相200V	US590-502C	5GU□KB

■モータメーカーC(台湾製モータ)

●モータ結線図 ●リード線長さは300±30mm

インダクションモータ(単相)

インダクションモータ(三相)

●ギヤヘッド軸の回転方向は、減速比25以下がモータと同方向、30以上はモータと逆になります。基準搬送方向にベルトが回転するようモータ結線を行ってください。

●R, S, Tのうちいずれか2線を入れ替えると逆方向に回転します。

●スピードコントローラ仕様 ●CW:出力軸側から見て時計方向(正転)、CCW:出力軸側から見て反時計方向(逆転)

モータケーブル0.5m

●モータケーブルは延長できません。

●電源コードは付属されません。端子台に電源コードを接続の際は圧着端子で接続してください。先バラでの使用は事故の原因になります。

●ギヤヘッド軸の回転方向は、減速比25以下がモータと同方向、30以上はモータと逆になります。基準搬送方向にベルトが回転するようモータ結線を行ってください。

■台湾製モータ型式

モータ		モータ型式		ギヤヘッド型式	モータ		モータ型式		ギヤヘッド型式
出力	仕様	電圧	ミスミ型式	ミスミ型式 ※□には減速比が入ります。	出力	仕様	電圧	ミスミ型式	ミスミ型式 ※□には減速比が入ります。
6W	インダクションモータ	単相100V	PACMST60-W6-V100	PACMGXT60-□	40W	インダクションモータ	単相100V	PACMST90-W40-V100	PACMGXT90-□
		単相200V	PACMST60-W6-V200				単相200V	PACMST90-W40-V200	
	スピードコントロールモータ	単相100V	PACMSV-UT60-W6-V100				三相200V	PACMTT90-W40-V200	
			単相200V		PACMSV-UT60-W6-V200	スピードコントロールモータ	単相100V	PACMSV-UT90-W40-V100	
		単相200V	PACMSV-UT90-W40-V200						
25W	インダクションモータ	単相100V	PACMST80-W25-V100	PACMGXT80-□	60W	インダクションモータ	単相100V	PACMST90-W60-V100	PACMGZT90-□
		単相200V	PACMST80-W25-V200				単相200V	PACMST90-W60-V200	
		三相200V	PACMTT80-W25-V200				三相200V	PACMTT90-W60-V200	
	スピードコントロールモータ	単相100V	PACMSV-UT80-W25-V100		スピードコントロールモータ	単相100V	PACMSV-UT90-W60-V100		
		単相200V	PACMSV-UT80-W25-V200				単相200V	PACMSV-UT90-W60-V200	
90W	インダクションモータ	単相100V	PACMST90-W90-V100	PACMGZT90-□	90W	インダクションモータ	単相100V	PACMST90-W90-V100	PACMGZT90-□
		単相200V	PACMST90-W90-V200				単相200V	PACMST90-W90-V200	
		三相200V	PACMTT90-W90-V200				三相200V	PACMTT90-W90-V200	
	スピードコントロールモータ	単相100V	PACMSV-UT90-W90-V100		スピードコントロールモータ	単相100V	PACMSV-UT90-W90-V100		
		単相200V	PACMSV-UT90-W90-V200				単相200V	PACMSV-UT90-W90-V200	

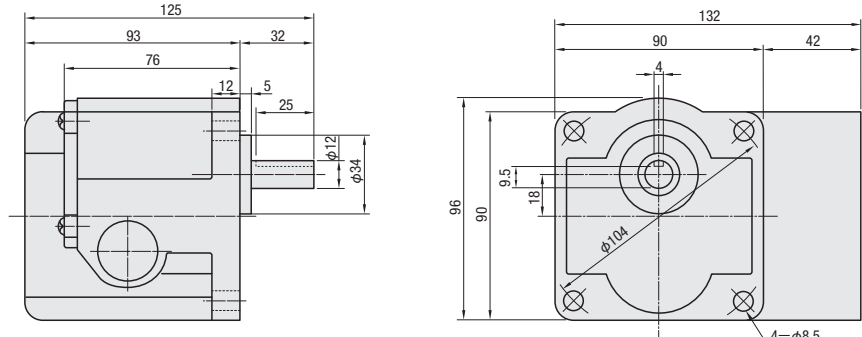
●使用温度範囲は5℃~40℃となります。

■モータメーカーA(パナソニック)

●直交軸ギヤヘッド仕様

40W仕様 (MX9G□R)

※□にはギヤ比が入ります。

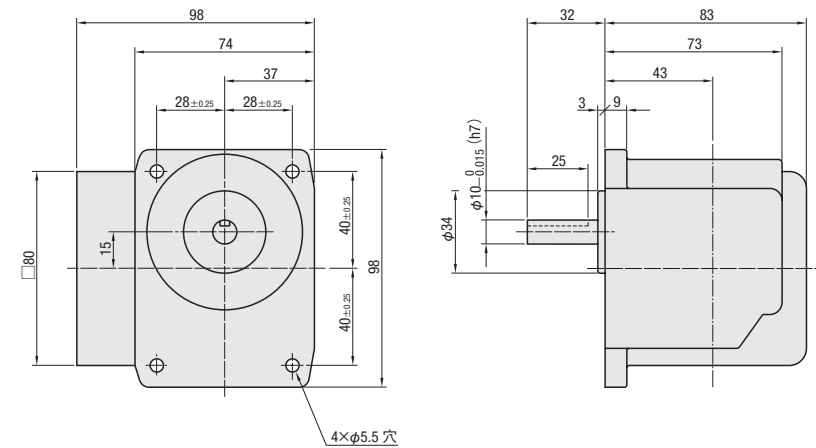


■モータメーカーB(オリエントアルモーター)

●直交軸ギヤヘッド仕様

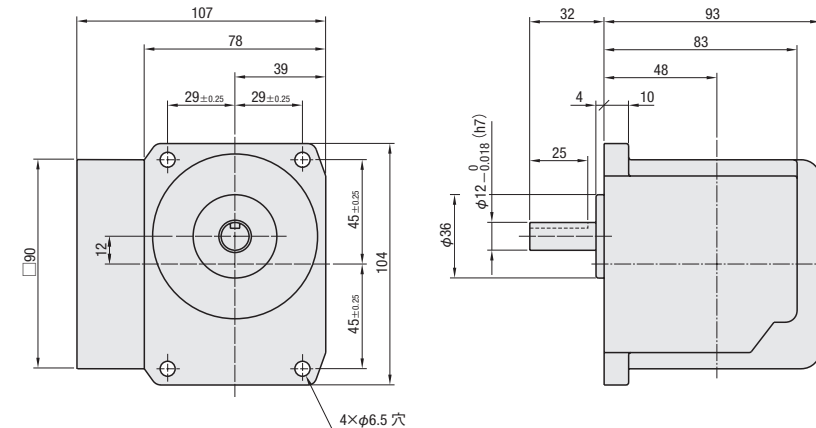
25W仕様 (4GN□RA)

※□にはギヤ比が入ります。



40W仕様 (5GN□RA)

※□にはギヤ比が入ります。



■モータメーカーA(パナソニック)

●電磁ブレーキ付モータ仕様

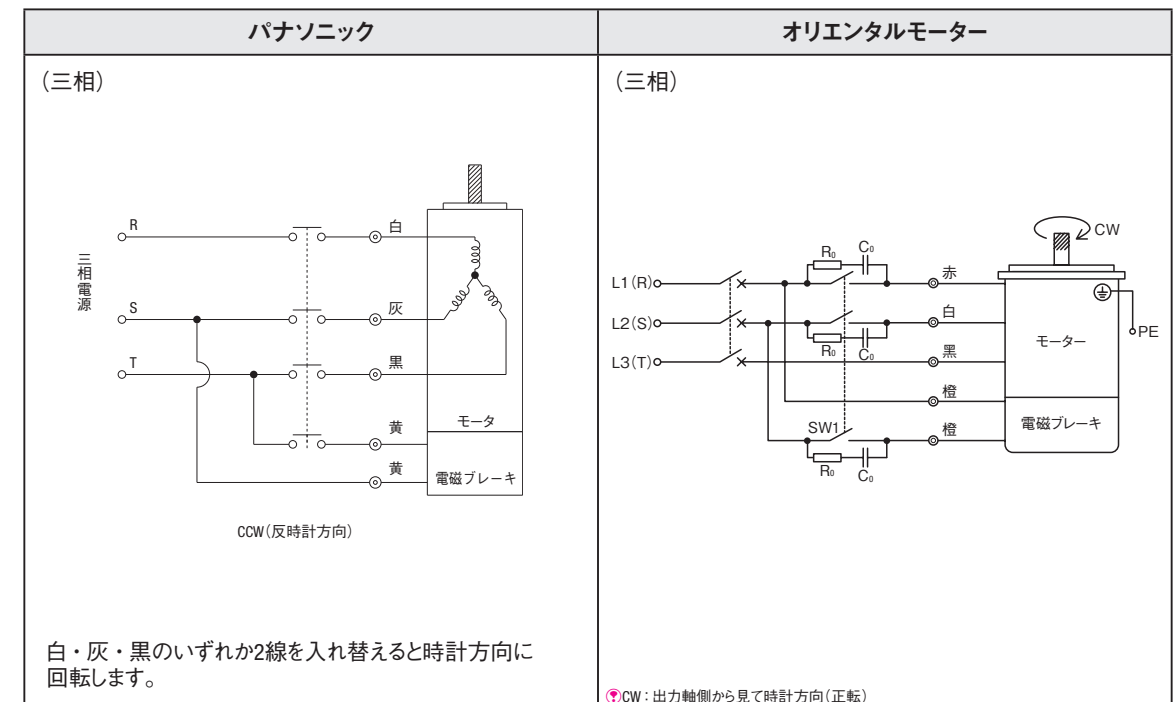


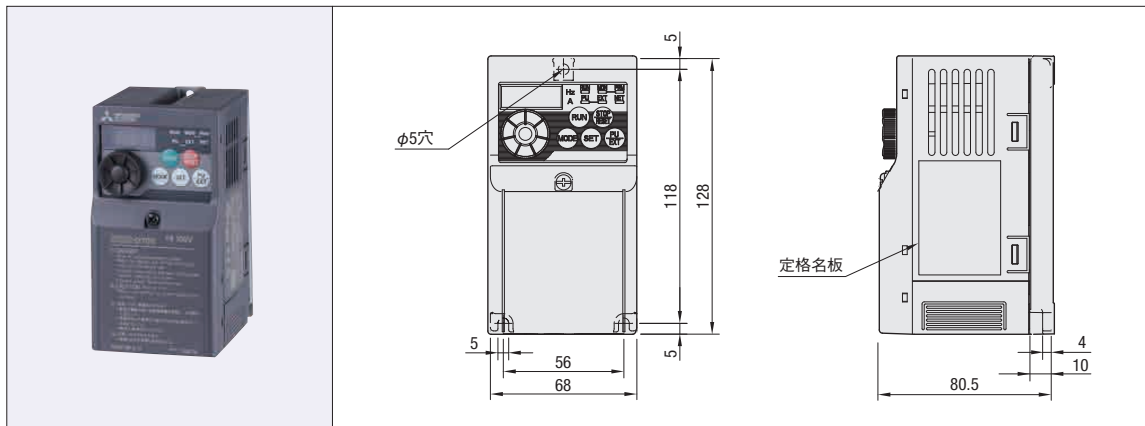
特徴	電磁ブレーキを内蔵し、強い制動力・負荷の保持力を持つモータ
電圧	三相 200V・220V・230V
連続運転	○
瞬時正逆運転	×
可変速	×
負荷保持	○

出力	6W・25W・40W・60W・90W
定格電圧	200V・220V・230V
使用電圧範囲	±10%(定格電圧に対して)※
電源周波数	50Hz/60Hz
速度制御範囲	90~1400min <sup>-1</sup> (50Hz) 90~1700min <sup>-1</sup> (60Hz)
速度変動率	5%(標準値)
速度設定	ボリュームにて設定(アナログ設定)
使用温度範囲	-10℃~40℃
保存温度範囲	-20℃~60℃
使用湿度範囲	85%RH以下(結露のなきこと)

※±10%は電源電圧の変動範囲であり、常時使用可能な電圧ではありません。

●モータ結線図

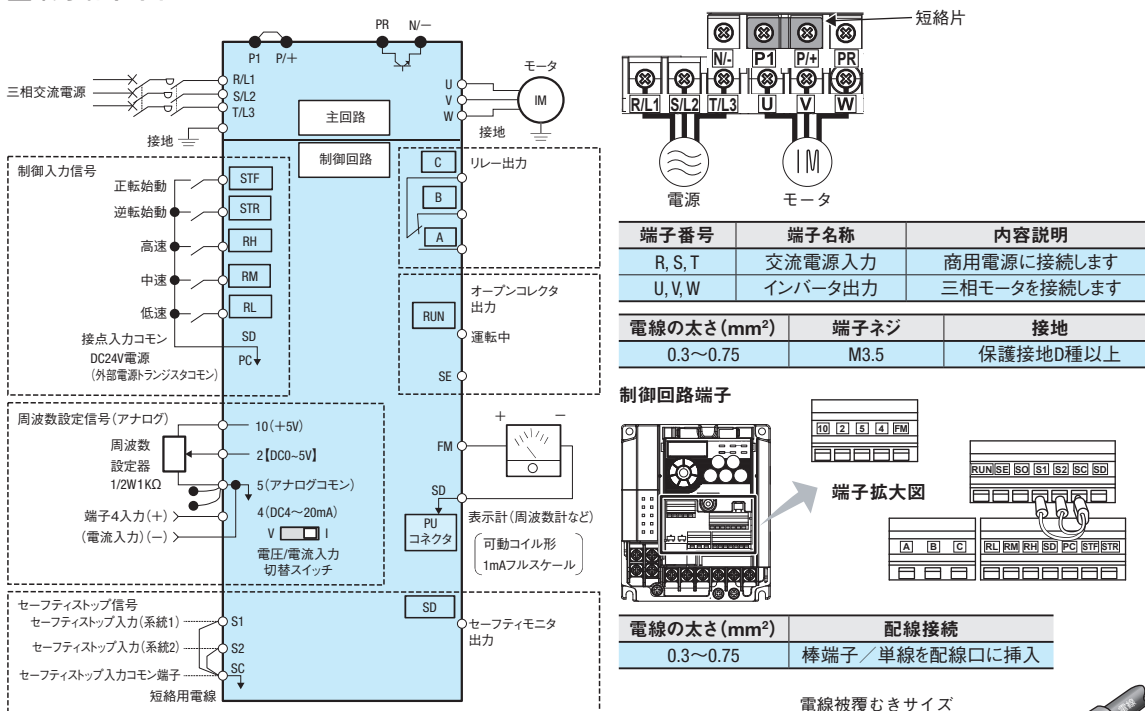




■基本仕様

ミスミ型式	FR-D720-0.1K				
仕様	適用モータ容量	0.1kW	保護形式	閉鎖形 (IP20)	
	定格入力	交流電圧	三相200~240V (170~264V)	周囲温度	-10℃~+50℃ (凍結のないこと)
		周波数	50Hz/60Hz	周囲湿度	90%RH以下 (結露のないこと)
	定格出力	容量	0.3kVA	保存温度	-20℃~+65℃ (短時間に適用温度)
		電流	0.8A	標高、振動	1000m以下、5.9m/s <sup>2</sup> 以下、10~55Hz (X,Y,Z各方向)
	周波数	0.2~400Hz	雰囲気	屋内 (腐食性ガス・引火性ガス・オイルミスト・塵埃のないこと)	
質量	0.5kg				
冷却方式	自然冷却				
運転方法	本体/端子台/通信運転/パラメータユニット (別売) の中で選択 アナログ入力: 0~5V、0~10V、4-20mAの選択可能 デジタル入力: 本体、パラメータユニット (別売)				

■端子配置図



■インバータ初期設定

初期設定時はインバータ本体のPU/EXTボタンでPU運転モードにして、インバータ本体のMダイヤルキーで周波数設定を行います。

項目	設定内容
運転操作	本体
出力周波数 [Hz]	50
表示	出力周波数
回転方向	正方向回転 ※1
加減速時間 [秒]	0.5秒 ※2
設定周波数範囲 [Hz]	0~60 ※3

※1) 正逆方向は、STF/STR信号で切り替えます。  
※2) 負荷によって、加減速時間設定範囲が変動します。  
※3) モーターメーカーB (オリエンタル仕様) のみ、80Hzまで設定いただけます。  
設定を変更する場合は、インバータの取扱説明書をご参照ください。

モータ結線図



インバータ出力	パナソニック	オリエンタル	台湾製
U	白	赤	黄
V	灰	白	黒
W	黒	黒	白

逆回転する場合：いずれかの線2本を入れ替える。  
インバータの回転方向指示を逆にします。

■動作方法

- モータ結線図を参照して配線します。  
入力電源：R,S,T、出力電源：U,V,Wを確実に結線してください。誤配線した場合、インバータが焼損する恐れがあります。
- 電源を投入しRUNボタンを押すと、コンベヤが起動します。搬送方向が出荷時と異なる場合は電源を切断し、正しい搬送方向になるよう回転方向を調整してください。

■使用例

使用例：操作パネルから始動・停止する場合

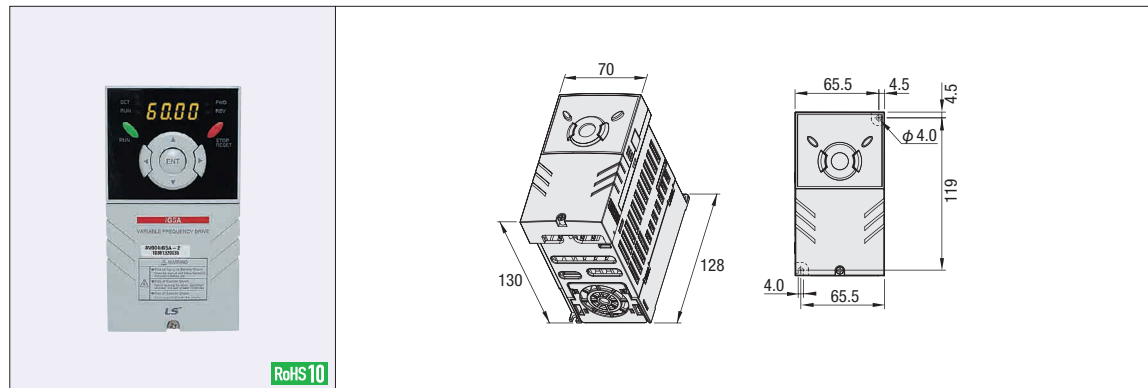
60Hzで運転する。		操作
1	電源投入時画面 モニタ表示になります。	
2	運転モードの変更 PU/EXT を押しPU運転モードにします。[PU]表示が点灯します。	
3	周波数の設定 ダイヤルを回して設定したい周波数"60.00"を表示させます。約5秒間点滅します。 数値が点滅している間にSET を押して周波数を設定します。"F"と"60.00"が交互にフリッカーします。 約3sフリッカーした後表示は、"0.00" (モニタ表示) に戻ります。 (SET を押さないと約5秒フリッカーした後表示は、"0.00" (0.00Hz) に戻ってしまいます。その際は、もう1度ダイヤルを回して周波数を設定してください。)	
4	始動→加速→定速 RUN を押しして運転します。 表示部の周波数値がパラメータ (Pr.) 7の加速時間に従って大きくなり、"60.00" (60.00Hz) を表示します。 (設定周波数を変更する場合は、"操作3"を行ってください。前の設定周波数から始まります。)	
5	減速→停止 STOP/RESET を押しと停止します。 表示部の周波数値がパラメータ (Pr.) 8の減速時間に従って小さくなり"0.00" (0.00Hz) を表示し、モータは運転を停止します。	

備考

- ダイヤルでボリュームのように運転することも可能です。

更に詳しい技術情報をご希望の場合は以下のURLをご覧ください。

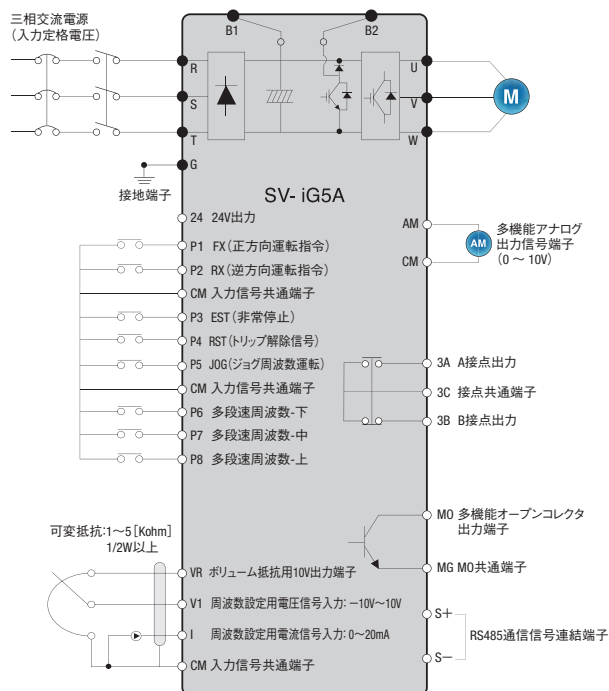
ミスミ インバータ 検索 <http://jp.misumi-ec.com/vona2/detail/222000346144/>



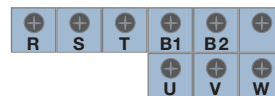
■基本仕様

ミスミ型式	SV004-IG5A-2			
仕様	モータ容量 (kW)	0.4	瞬間停電	15msec以下：運転継続 15msec以上：自動再始動運転可能
	定格入力 電圧 (V)	三相200~230(+10%、-15%)	保護構造	開放型 (IP20)
	定格入力 周波数 (Hz)	50~60	周囲温度	-10~+50℃
	定格出力 容量 (kVA)	0.95	周囲湿度	相対湿度90%RH以下 (結露のないこと)
	定格出力 電流 (A)	2.5	標高、振動	1,000m以下、5.9m/sec <sup>2</sup> (0.6G) 以下
	定格出力 周波数 (Hz)	0.1~400	周囲気圧	70~106kPa
	重量 (kg)	0.76	周囲環境	室内に腐食性ガス、引火性ガス、オイルミスト、ほこりがないこと
	冷却方式	自然冷却		
運転方法	本体/端子台/通信運転/リモートローダの中で選択 アナログ方式：0~10 (V)、-10~10 (V)、0~20 (mA)、4~20 (mA) デジタル方式：ローダ (本体)			

■端子配置図



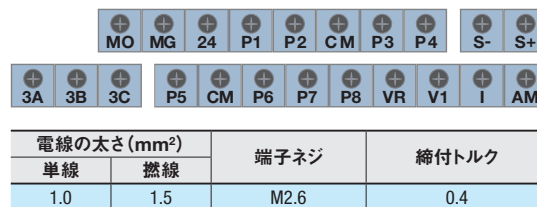
電源回路端子



端子記号	端子名称	内容説明
R,S,T	交流入力電源	商用交流電源を供給します
U,V,W	インバータ出力	三相モータを接続します

電線の太さ (mm <sup>2</sup> )	端子ネジ	接地
2	M3.5	第3種接地

制御回路端子



■インバータ初期設定

初期設定時はインバータ本体のRUN/STOPボタンで運転停止を行い、インバータ本体のカーソルキーで周波数設定を行います。

項目	設定内容
運転操作	本体
出力周波数 [Hz]	50
表示	出力周波数
回転方向	正方向回転
加減速時間 [秒]	3秒 ※1
設定周波数範囲 [Hz]	10-60 ※2

※1) 負荷によって、加減速時間設定範囲が変動します。  
※2) モーターメーカーB (オリエンタル仕様) のみ、上限80Hzまでご設定いただけます。  
設定を変更する場合はインバータの取扱説明書をご参照ください。

モータ結線図



インバータ出力	パナソニック	オリエンタル	台湾製
U	白	赤	黄
V	灰	白	黒
W	黒	黒	白

逆回転する場合：いずれかの線2本を入れ替える。  
インバータの回転方向指示を逆にする。

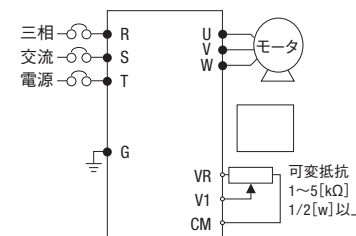
■動作方法

- モータ結線図を参照して配線します。  
入力電源：R,S,T、出力電源：U,V,Wを確実に結線してください。誤配線した場合、インバータが焼損する恐れがあります。
- 電源を投入しRUNボタンを押すと、コンベヤが起動します。搬送方向が出荷時と異なる場合は電源を切断し、正しい搬送方向になるように回転方向を調整してください。

■使用例

使用例1：ボリュームで速度可変を行い、本体のRUN/STOPキーで起動停止を行う場合。

結線図1

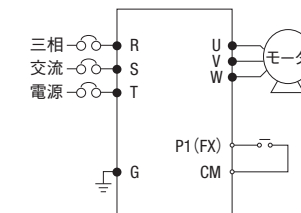


1	0.00	インバータに電源を投入します。
2	0.00	インバータ表示部に左側と同じ表示を確認します。アップキー (▲) を4回押します。
3	F <sub>r</sub> 9	周波数設定方法が変更できるモードに移動しました。エンターキー (●) を押します。
4	0	現在周波数設定方法が0番 (本体) に設定されています。アップキー (▲) を3回押します。
5	3	3番を確認した後、エンターキー (●) を押します。3番が点滅している状態でエンターキー (●) をもう一度押します。
6	F <sub>r</sub> 9	F <sub>r</sub> 9を表示すると周波数設定方法がボリューム抵抗に変更されます。ボリューム抵抗を回転させ、調整します。

外部ボリューム使用の場合60Hz以下での可変になります。増速が必要な場合はローダ (本体) を使用してください。

使用例2：本体で速度設定を行い、端子台に取り付けたスイッチで起動停止を行う場合。

結線図2



1	0.00	インバータに電源を投入します。
2	0.00	インバータ表示部に左側と同じ表示を確認します。アップキー (▲) を3回押します。
3	d <sub>r</sub> u	運転指令方法が変更できるモードに移動しました。エンターキー (●) を押します。
4	0	運転指令方法が現在0番 (本体) に設定されています。ダウンキー (▼) を押します。
5	1	1番を確認した後、エンターキー (●) を押します。1番が点滅している状態でエンターキー (●) をもう一度押します。

更に詳しい技術情報や、単品購入をご希望の場合は以下のURLをご覧ください。

ミスミ インバータ 検索 <http://jp.misumi-ec.com/vona2/detail/222000491752/>